

セーリング競技のリアルタイム配信視聴者アンケートの分析・報告書作成業務仕様書

1 目的

日本セーリング連盟は、セーリング競技の普及のため、リアルタイム配信の仕組みを構築するため、第88回全日本学生ヨット選手権大会(2023年11月1日～5日)にて、実証実験を行った。選手・大学関係者を中心とする視聴者に対するアンケート(16問)を回収(239件)したため、本業務では、今後のモデル構築・改善のための分析及び報告書作成を行うものとする。

なお、回答期間中に一部設問を追加したため、その回答設問部分の取扱は、集計から除外するなど考慮すること。

11/4配信 <https://www.youtube.com/watch?v=u7pCkfqcH68>

11/5配信 <https://www.youtube.com/watch?v=7ykMfk5NH1M>

※会場設置の大型モニターでの視聴者もいる。

<アンケート項目>

年齢、性別、選手・大学との関係、セーリング経験等、観戦場所・方法、観戦レース、満足度、レースの印象、ツールの有効性、満足した点、改善すべき点、配信希望、支払える年間コスト、自由意見

2 業務内容

(1) ローデータの作成

Googleフォームで得られた回答結果を、集計可能なローデータに加工する(SAは選択肢番号、MAは1/0形式、csv形式)。また、数値データ等について階級データにまとめる。

なお、データのクリーニングも提案・実施する。

(2) GT表・グラフ作成

単純集計を実施し、編集可能な集計表・グラフを作成するとともに、分析コメントを作成する。

(3) クロス集計

属性(年齢階級、関係性)、満足度、レース経験・理解度等を軸として、示唆を得られる設問についてクロス集計を行い、編集可能な集計表・グラフを作成するとともに、分析コメントを作成する。

(4) 自由記述回答の分析

自由記述回答を一覧化するとともに、項目・評価ごとに整理し、傾向のまとめを作成する。

(5) 公表用報告書の作成

調査概要、上記(2)～(4)の集計・分析結果を公表用報告書としてとりまとめる。なお、編集可能なPPT形式で、わかりやすくまとめる。

3 成果物

(1) ローデータ

(2) GT表・グラフ

(3) クロス集計表・グラフ

(4) 自由記述回答一覧・整理版

(5) 公表用報告書

4 契約期間

契約日より2024年3月22日